

報道機関各位

令和 8 年 8 月 5 日

「ふつうの日になったのか 原爆の日」展 特別プログラム

## 平和って何色？ ～色でみるそれぞれの平和～

「原爆の絵」制作者によるトークとワークショップ

ヒロシマとナガサキに原子爆弾が投下された 1945 年 8 月 6 日と 8 月 9 日。この「原爆の日」を忘れないため、市では、「8 月 6 日と 8 月 9 日、原爆の日を忘れないための一行のコトバ」を 9 月 2 日(水)まで募集しています。

この募集期間に合わせ、「広島市立基町高等学校の生徒と被爆者との共同制作による原爆の絵」の制作者によるトークとワークショップを行います。

このことを広く周知したく、ぜひ、貴媒体での告知および取材・掲載方、お願いいたします。

### 概要

■日時 8 月 12 日(水)午後 0 時 45 分～2 時 30 分

■場所 くにたち未来共創拠点 矢川プラス みんなのホール  
(国立市富士見台 4-17-65)

■申込 事前申込優先(申込フォーム・メール・電話)

■備考 ちらしもあわせてご覧ください。

### ■同時開催

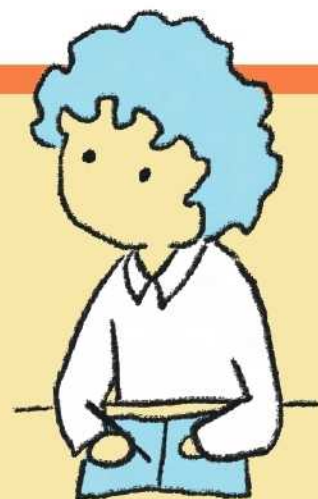
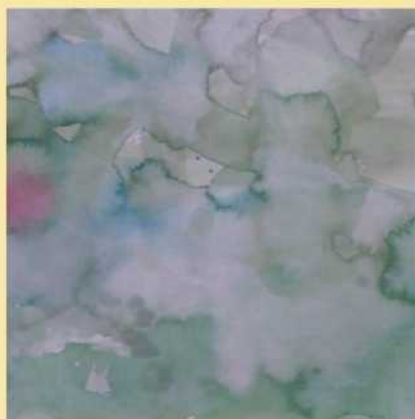
当日午前 11 時 45 分～午後 0 時 30 分は同じ場所で開催の矢川プラス定例イベント「クラシックライブ PLUS」とコラボします。音楽を通して平和を感じる時間です。

あわせてご参加ください。



### 問い合わせ

国立市 政策経営部 市長室  
平和・人権・ダイバーシティ推進係  
TEL042-576-2111 内線(219)



協力：国立市障害者センター この作品は、国立市障害者センターあさがおの利用者が日頃の活動である「キミ子方式絵画」において、活動日の「空」をテーマに描いたものです。

## 特別プログラム

### 平和って何色？ ～色でみるそれぞれの平和～

平和ってなんだろう。決まったひとつの答えがなく、あいまいで少し難しい。そんな平和を色から考えてみよう。「平和って何色？」自分の身近な世界にその答えはあるかもしれない。あなたが見つけたあなたの平和の色を教えてください。

日時：8月12日（水）12:45～14:30

クラシックライブ PLUS（同じ会場で11:45～12:30）と併せてご参加ください

場所：矢川プラス みんなのホール

（国立市富士見台4-17-65）

参加方法：事前申し込み優先▶

イベント申し込み



メール・お電話でも受付可  
（お名前・人数・連絡先等）

## 内容

- ① 絵本のじかん（中央図書館絵本の読み聞かせボランティア）
- ② 持田杏樹さん（広島市立基町高校卒業生・原爆の絵制作者）による  
原爆の絵トークとワークショップ「平和って何色？」



昨年の原爆の絵の講演の様子  
（同会場にて開催）

参加無料  
途中入退場可  
飲食可  
手話通訳あり

「一行のコトバ」  
応募締切  
9月2日（水）

※詳細はHPをご覧ください

主催：「ふつうの日になったのか 原爆の日」展実行委員会、国立市  
問い合わせ先：国立市 政策経営部 市長室 平和・人権・ダイバーシティ推進係  
〒186-8501 東京都国立市富士見台 2-47-1 ☎042-576-2111（内線 229・256）  
メール：sec\_diversity@city.kunitachi.lg.jp

コトバ応募フォーム



メールアドレス



ホームページ

